

令和7年5月19日

課 名 環境県民局わたらしい生き方応援課

担当者 課長 井上

内 線 2733

エソール広島主催 令和7年度男女共同参画週間公開講座

「若者の転出超過とジェンダーを考える」の開催について

1 要旨・目的

6月23日から29日までの男女共同参画週間に合わせて、ジェンダーの問題について県民の皆様
に考えてもらうきっかけとするため、エソール広島において、ジェンダーの視点から若者の転出超
過について考える公開講座を開催する。

2 現状・背景

広島県では、人口の転出が転入を上回る転出超過の状態が続いているが、その大きなウエイトを
占めているのは10代から30代であり、若者の転出超過が喫緊の課題となっている。

3 概 要

(1) 実施主体

公益財団法人 広島県男女共同参画財団

(2) 日 時

令和7年6月28日（土）13：30～15：30

(3) 会 場

エソール広島 （広島市中区大手町1－2－1 おりづるタワー10階）

(4) プログラム

ア 転出超過の現状について

やま わき かず のり

山脇 千稔 広島県 総務局 経営企画チーム 若者減少対策担当監

イ 課題提起

「若者流出の背景をジェンダーの視点から探る」

せ こ もと こ

瀬古 素子さん（叡啓大学准教授）

ウ 若者・企業によるパネルディスカッション

「転出超過を止めるために、ジェンダーの視点からできること」

【ファシリテーター】

瀬古 素子さん（叡啓大学准教授）

【パネリスト】

若者：新社会人、県内大学生

企業：オタフクソース株式会社、株式会社ひろぎんホールディングス

(5) 定 員

150名（会場：50名、Zoom ウェビナー：100名）

(6) 受講料

無料

(7) ホームページ

https://essor.or.jp/pages/28/?detail=1&b_id=225&r_id=146#block225-146

受講
無料

若者の転出超過と ジェンダーを考える

毎年6月23日から29日は、男女共同参画週間です。

今年は、県内で深刻な問題となっている若者の転出超過について、ジェンダーの視点から課題と解決策を探ります。若者が「広島で暮らしたい」「広島に戻りたい」と思える地域づくりを目指して、ジェンダーの視点から何ができるのかを考えます。

2025年 6月28日 土 13:30~15:30

エソール広島(おりづるタワー10階)

【対象】 企業の人事担当者、若年層、テーマに関心のある方

【申込】 HPの申込フォームまたは裏面のFAX申込書からお申込みください。

プログラム

1. 転出超過の現状について

広島県 総務局 経営企画チーム

若者減少対策担当監 山脇 千穂さん

2. 〈課題提起〉

若者流出の背景をジェンダーの視点から探る

3. 〈若者・企業によるパネルディスカッション〉

転出超過を止めるために、ジェンダーの視点から
できること

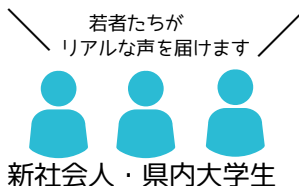
パネリスト

課題提起

ファシリテーター



叡啓大学准教授
瀬古 素子さん



otafuku

食を通じてお客様に美味しさ、つくる楽しさ、コミュニケーションをお届けし、笑顔と幸せを分かち合えるよう、活動を続けています。



未来を、ひろげる。
ひろぎんHD

地域の未来をひろげるため、地域企業のみなさまと共に、働く人にとって魅力的な広島となるための活動に取り組んでいます。

若者の転出超過と ジェンダーを考える

三重県出身。20年にわたり海外9か国で働いた後に、2020年から母の地元である広島にIターン。

自分が暮らしたい街を選び自分らしく生きることは、誰にとっても当然の権利であり、「女の子だから」と地元止められなかったことはジェンダー的には望ましい社会のはずでした。しかしその当然の権利を行使することが人口流出と言われ社会問題のように語られる昨今、私たちはどのようにその人口流出現象を捉えるべきなのでしょう。

様々な世代の方々と共に考える機会を楽しみにしています。

申込方法 6月27日（金）17時締切

[定員] 会場50名 オンライン100名 ※定員に達し次第、受付を終了します。

① 二次元コードまたはURLから申込み <https://x.gd/skqYu>



② 下記の申込書にご記入の上、そのままFAXで送信  082-240-5441

◆ ◆ 参加申込書 ◆ ◆

※ご記入いただいた個人情報は、本講座以外で使用しません。

お名前	ふりがな 年代（ ）才代
お住まい	（ ）市・町
電話番号	
メールアドレス	@
参加方法	☐ 会場（エッソル広島） ☐ Zoom（個人） ☐ Zoom（グループ____人）
ご職業	☐ 会社員・団体職員 ☐ 会社・団体役員 ☐ 行政職員 ☐ 学校関係者 ☐ 個人事業主 ☐ 学生 ☐ 無職 ☐ その他（ ）
本講座を知った きっかけ (複数回答可)	☐ HP ☐ メールマガジン ☐ LINE ☐ Facebook ☐ Instagram ☐ チラシ ☐ マスコミ ☐ 勤務先・知人等 ☐ その他（ ）
☐ 今後開催する講座・イベントのお知らせメールマガを希望する ☐ 既に登録している	

 あなたは、人口流出を後押しした（された）心当たりはありますか？（例）県外企業への就職を勧めた。

☐ ある ☐ ない ☐ わからない コメント（ ）

問い合わせ先

公益財団法人広島県男女共同参画財団

〒730-0051 広島市中区大手町一丁目2-1 おりづるタワー10階

TEL 082-242-5262

Email essor@essor.or.jp

エッソル広島

検索

<https://www.essor.or.jp>